

学校だより  
はす

ぬま

ちゅう

かがみ

# 蓮沼中鏡

平成28年度 第12号

平成28年10月26日発行

大田区立蓮沼中学校

校長 大原章博

## オリンピック・パラリンピック教育

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、東京都公立学校全校で今年度からオリンピック・パラリンピック教育に取り組んでいます。オリンピック・パラリンピック教育は、4つのテーマ「オリンピック・パラリンピックの精神」「スポーツ」「文化」「環境」と4つのアクション「学ぶ」「観る」「する」「支える」を組み合わせた教育活動を展開しています。

10月14日（金）は、本校もこのオリンピック・パラリンピック教育の一環として、シドニーオリンピックのトランポリン代表選手であり、リオではナショナルコーチを務められた、プロトランポリンプレーヤーの**中田 大輔氏**をお招きして、トランポリンの授業体験、講演会、模範演技鑑賞を行いました。

授業では、初めて跳ぶトランポリンの感触を生徒は、楽しんでいました。友達が跳んでいる姿を見ながら歓声が上がりました。全員が体験したのでよい思い出になったと思います。

講演会では、「チャレンジすること」「夢をもつこと」「地道な努力をすること」「あきらめないこと」「支えてくれる人がいること」の大切さを教えていただきました。

模範演技では、トランポリン選手として競技会に出場していた石川先生と支援員の伊牟田先生も参加しての演技披露でした。間近でみるトランポリンの演技は、高さ・美しさ・宙返りなど驚きの連続でした。



## 早寝・早起・朝ごはん

10月は、今年度2回目の「早寝・早起き・朝ごはん」強化月間です。規則正しい生活習慣は、脳や身体の成長に欠かせないものです。この強化月間を機会として「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣を自分のものにしていきましょう。各種調査からも、この習慣が身につけている生徒の学力・体力が高いという結果が出ています。

## 卒業生の話を聞く会

10月21日に、3年生を対象として「卒業生の話を聞く会」を実施しました。本校を巣立ち、充実した高校生活を送る先輩から、受験生だった自分を振り返り後輩へのアドバイスをしてもらうことをねらいとして行いました。身近な先輩の話を聞くことで、これから進路先を決定する3年生にとっては大いに参考になったことと思います。



## 祝おなづか小80周年

昨年は本校の60周年でしたが、今年度はおなづか小学校が80周年を迎えました。10月22日(土)に記念式典が行われ、参列してきました。

おなづか小は、昭和11年に東京市立女塚尋常小学校として開校しました。太平洋戦争中は学童疎開や空襲による被害などありましたが、昭和20年10月に授業再開、22年に新校舎ができ、23年にはPTAも発足しました。また、児童数の増加で昭和34年に蓮沼小が開校し、平成17年には児童数減少で蓮沼小が閉校し、校名が現在の大田区立おなづか小学校になりました。このような歴史を刻んできたのです。

当日は、第1期卒業生も参加して盛大に式典が行われました。おめでとうございます。

## PTAの活動 ～コーラス&バレー～

10月16日(日)に、蒲田地区PTAバレーボール大会が、東京高校にて行われました。

1回戦は安方中に勝ったものの、2回戦は昨年度優勝の志茂田中でした。残念ながら善戦及ばず、敗退してしまいました。しかし、選手の皆さんは、日ごろの練習の成果を精一杯出そうと、懸命に頑張っていました。

また、今年度もPTAコーラスの練習が始まりました。毎週水曜日に1時間程度の練習をしています。教員も参加し、練習に励んでいます。蓮中祭と区中P音楽祭《11月12日(土)・区民センターホール》で合唱を披露する予定です。

このようにPTA活動の頑張りが、生徒にも良い影響を与えてくれるものと信じています。

## 生徒の活躍

第8回中学生「東京駅伝」大田区代表候補選手…男子(2A中澤啓介)女子(2A佐藤允希)  
サッカー部…大田区中学校新人大会 第3位 10/23 ブロック大会出場